

シンポジウム 学都松本の潮流

浅井洌 県民皆泳を掲げた 『命を守る教育』

— 松本に伝わる古式泳法 神伝流 —

令和8年

日時

9月12日(土)

13:00 ~ 16:00

会場

松本市博物館 講堂

主催

神伝流松本同好会

共催

松本水泳協会

後援

長野県 松本市 松本市教育委員会 信濃教育会

内容

- 1 オープニング
古式泳法 神伝流 (ビデオ映像)

- 2 基調講演
松本に伝わる古式泳法(神伝流泳法)の歴史と浅井洌

講師 松本市文化財審議委員 後藤 芳孝 氏

- 3 対談
古式泳法(神伝流泳法)の実際と水泳を学ぶ意義

登壇者
・長野県教育委員会事務局 中信教育事務所指導主事 北野 剛史 氏
・松本市文化財審議委員 後藤 芳孝 氏
・神伝流松本同好会 代表 三輪 千子 氏

参加費
無料

お申し込み

いずれかの方法でお申し込みください。



申込フォーム

右の二次元コードから
お申し込みください。



事務局へ電話

下記の電話番号まで
ご連絡ください。



ホームページ

「お問い合わせ」から
ホームページの
お問い合わせフォームを
ご利用ください。

【事務局】
神伝流松本同好会



090-4161-6207(三輪)
(17時以降)

ホームページ
<https://shindenryu-matsumoto.com>

シンポジウム 学都松本の潮流

県歌「信濃の国」作詞者

浅井冽 県民皆泳を掲げた『命を守る教育』

～松本に伝わる古式泳法 神伝流～

江戸時代、山国松本では、水泳が盛んでした。松本藩士たちは沢村にあった新池や奈良井川で、また、江戸では松本藩の屋敷があった矢ノ倉の横の隅田川で、武術として泳法を学んでいました。

嘉永2年（1849年）に北深志に誕生した浅井冽は、松本藩、崇教館に学び、明治維新後に筑摩県学の教員となりました。その後、開智学校の開校により、その教員に任じられ、明治19年（1886年）には、長野県尋常師範学校に転じ、以後30年以上を長野県の師範教育に尽力しました。

この間、明治32年（1899年）に県歌「信濃の国」を作詞したことは、たいへん有名です。

浅井冽は、師範学校で多くの教員を養成し、学生には盛んに水泳を推奨しました。崇教館の武術の一科とされていた水泳の教えは、浅井冽を通して近代に継承されました。

現在、学校水泳は、プール施設の老朽化や猛暑の影響などにより、学ぶ時間が減少しています。その一方で水難事故は後を絶ちません。誰ひとり取り残さない命を守る教育として、浅井冽が掲げた「県民皆泳」への思いを歴史からひもとき、現在この松本に伝わる古式泳法の意義を考えます。

【主催】神伝流松本同好会

【共催】松本水泳協会

【後援】長野県

松本市

松本市教育委員会

信濃教育会

1 日 時 令和8年9月12日（土） 13:00～16:00

2 会 場 松本市博物館 講堂

3 内 容

（1）オープニング 古式泳法 神伝流（ビデオ映像）

（2）基調講演「松本に伝わる古式泳法（神伝流泳法）の歴史と浅井冽」

松本市文化財審議委員 後藤 芳孝 氏

（3）対 談「古式泳法（神伝流泳法）の実際と水泳を学ぶ意義」（游泳の映像とともに）

長野県教育委員会事務局 中信教育事務所指導主事 北野剛史 氏

松本市文化財審議委員 後藤 芳孝 氏

神伝流松本同好会代表 三輪千子

4 参加費 無 料

【申込フォーム】

5 申し込み

申込フォーム、事務局への電話、ホームページから事前にお申し込みください。



6 その他

<https://forms.gle/2zpZTTe8GaEPkWCh9>

（1）お問い合わせは、事務局（090-4161-6207、17時以降）にお願いします。

（2）神伝流松本同好会の活動の様子などは、公式ホームページをご覧ください。



神伝流まつもと
SHINDENRYU MATSUMOTO

公式ホームページ <https://shindenryu-matsumoto.com>